

新庁舎の特長

安心・安全な庁舎

免震で安心

地震時に建物の揺れを吸収する免震装置を設置することで、大地震後の建物損傷を少なくします。昨年の熊本地震では、免震構造が設置された庁舎では大きな損傷がなく、災害対策がスムーズに進められました。



▲免震装置

震災等72時間機能継続

大地震を始めとする災害時にライフラインが寸断された場合でもバックアップ機能の確

保により、庁舎機能を継続して使用できます。電力途絶に対しては、自家発電機により電力を供給します。また、災害対応型LPガスバルクシステムや飲料水の確保のための受水槽なども備えています。

環境に配慮した庁舎

自然の恵みを庁舎へ

屋上に太陽光パネルを設置し、自然エネルギーを活用します。加えて、太陽光発電をはじめとする環境負荷低減を確認できるエコモニターを1階ロビーに設置します。また、屋上に降った雨水を雨水貯留槽に溜め、散水などに利用します。



▲屋上の太陽光パネル

甲賀市らしい庁舎

庁舎も地産地消

1階外壁や議場に信楽焼のタイルを利用し、窓口カウンターのバルコニーには地元産木材を使用しています。

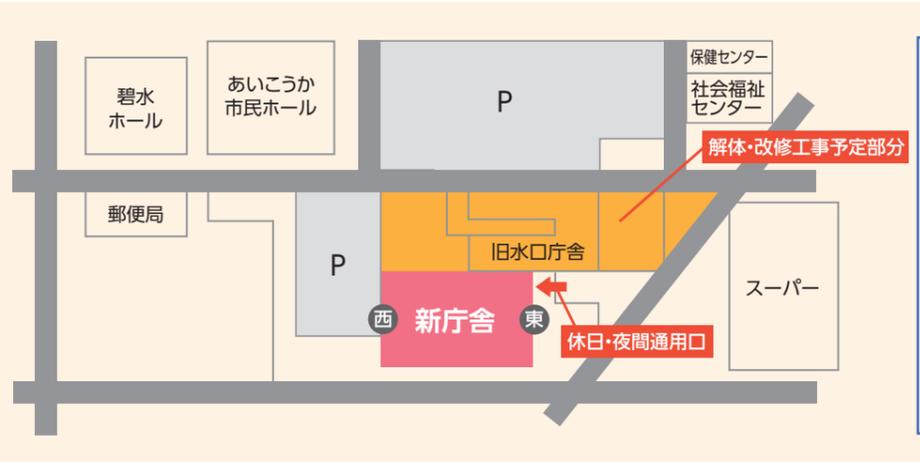


▲信楽焼のタイル



▲信楽焼の市章

駐車場のご案内



業務時間：8時30分～17時15分
※毎週火曜日は、戸籍・住民票・税関係などの証明書発行等を19時まで延長しております。

上下水道部および教育委員会事務局は来年2月ごろに移転

甲南庁舎から水口庁舎へ本庁機能が統合されることにより、来庁者の増加が見込まれます。そのため、駐車場の確保、周辺道路の渋滞回避等の交通安全、既存庁舎の解体改修工事の安全確保等も考慮に入れて、上下水道部および教育委員会事務局は来年2月ごろに移転します。

ただし、上下水道料金お客様センターは、5月に移転します。

市民活動スペースを整備

今年度は、既存庁舎の解体や改修工事を行い、多目的室や喫茶コーナーなど、市民皆さんの活動を支援するスペースを整備していきます。

なお、全体の整備完了は、平成30年2月を予定しています。



▲東出入口

5月8日(月) 甲賀大原地域市民センターも開所

市民の皆さんが、わかりやすく利用しやすい地域の拠点施設として、新たにオープンします。



▲完成した甲賀大原地域市民センター



▲開放的なロビー

問合せ
TEL 6912126
FAX 6314561
公有財産管理課 庁舎整備室